

葉色カラースケール 水稲用

- この色票は1(薄い)から7(濃い)まで明るさを等間隔に設定してあります。色調は全国各地の稲の葉色を分光的に解析して得たデータをもとに、葉色にきわめて近似した色に仕上げられています。
- この色票は、晴天・曇天・朝・昼・夕など、光の状態が変わっても常に稲葉の色に近似するように設計されています。
- この色票は、測定し易いように表面を稲葉に近似した葉脈状のスジ加工とつや消し加工が施されています。
- 色票の枠は、比色の精度が高くなるようにグレーのつや消し加工が施されています。
- 色票・枠とも変色・変形しない材料でつくられているので、数年のご使用にもほとんど退色することがありません。また、水で濡れたときは、拭いて乾かせば、もとの色になります。
- この色票は、単葉測定にも群落測定にも使えるように工夫されています。
- この色票は10×36×0.5cmの大きさと145gと軽く、測定し易く、また、色片は8×4cmで比色し易くつくられています。

使い方

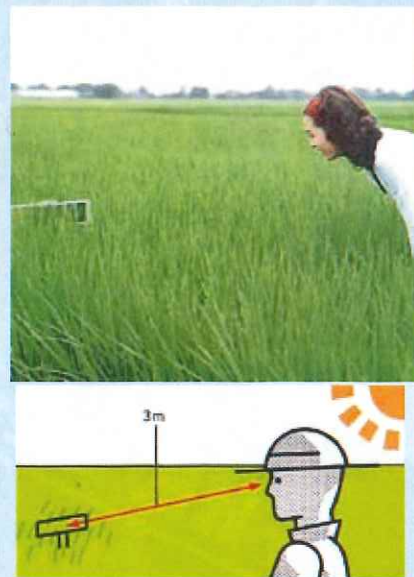
単葉測定法



第二位葉または第三位葉の中央部を葉色カラースケールの上に約1cm離して、色票のスジ目と平行に置いて測定します。単葉測定の場合は、群落測定に比較して0.8程度濃く見えます。

測定時刻は、太陽が真上にあるときは稲葉の影がカラースケールの上に落ちるため測定しにくいことがあります。

群落測定法



太陽を背にして、葉色カラースケールから約3m離れて観測するのが最も測定し易く正確に読み取ることができます。

葉色カラースケール中央の吊上げ用穴を使って保持固定させ圃場内に立てます。

取扱い上の注意

- ①色票の表面にきずをつけないようご注意ください。よごれた場合は強くこすらずに水で洗い流して下さい。
- ②油類や農薬類を表面にかけないようご注意ください。
- ③使用後は袋に入れて保管して下さい。

